

年度:2020年 LOM番号:0364

【褒賞申請書】

事業名称	寒河江西村山青年フォーラム2019～今こそ心をひとつに新たな時代の愛する郷土のために～
カテゴリー	最優秀LOM経済開発プログラム

申請LOM	東北地区山形ブロック公益社団法人寒河江青年会議所
LOMの人数	31名
理事長名	住吉克久
担当者名	佐藤太相
担当者携帯番号	090-5843-4190 担当者Mail dskchiha@yahoo.co.jp
事務局住所	山形県寒河江市丸内1-2-2
事務局TEL	0237-86-8881 事務局FAX0237-86-8280

本事業の参加者	会員数	28名
	関係者数	0名
	一般参加者数	64名
事業実施に至る背景 400文字程度	<p>昨今、寒河江西村山では現在、少子高齢化が進行し生産年齢人口が大幅に減少しており、企業・団体の人材不足は年々深刻になって来ている中で、今まで以上に「組織力」を高めて行くことが不可欠です。さらには、次の時代の地域活性化のために、組織の枠を超え、同じ志を持つ青年世代の仲間と共に、地域の先頭に立って走り続けることが必要になります。</p>	
事業目的 400文字程度	<p>青年会議所の運動に対して共鳴を頂き、新しい時代を共に歩んで行くための礎を築くことを目的とします。また、他の団体を理解し、次の時代に向けて協働の力を育みことと、今後のJC運動をより効果的にするために、組織の向上に繋げることを目的とします。</p>	
SDG'sの該当項目	<p>(SDG'sの該当項目を記載) 17:パートナーシップで目標を達成しよう</p>	

<p>事業概要</p> <p>400文字程度</p>	<p>私たちの郷土寒河江西村山では、近年地 方都市から都市部への人口流出に歯止めがきかず、人口減少や超高齢化社会が急速に進んでおります。生産 年齢人口の減少に伴い 経済成長が鈍化傾向にある中で、寒河江西村山の活性化のために、私たち青年世代 が、次の時代の牽引者として強い想いをもち、先頭に立って走り続けることが必要になります。そして、新しい時代に向けて困難とも言える少子高齢化社会で地域活性化の活路を見出すために、地域を担 う青年世代の同志と共に地域の未来を描がいていくことで、組織や地域の結びつきがより強固なものとなり、次の時代の寒河江西村山の活性化に向けての大きな1歩になると考えます。</p>	
<p>開催期間・タイムスケジュール</p>	<p>2019年11月10日(日曜日) 15:00~17:30</p>	
<p>開催場所</p>	<p>ホテルシンフォニーアネックス</p>	
<p>事業区分</p>	<p>新規</p>	
<p>公益・共益区分</p>	<p>公益</p>	
<p>事業総予算・収支</p>	<p>決算総額: ¥ 2 1 7, 0 6 1 - 予算総額: ¥ 2 1 7, 0 6 1 - 差異: 0</p>	
<p>協力団体</p>		<p>朝日町商工会青年部</p>
		<p>大江町商工会青年部</p>
		<p>河北青年会議所</p>
		<p>河北町商工会青年部</p>
		<p>寒河江市建築青年技能者協議会</p>
		<p>寒河江市商工会青年部</p>
		<p>さがえ西村山農業協同組合青年部</p>
		<p>西川町商工会青年部</p>
		<p>山形県建設業協会西村山支部青年部</p>
<p>事業対象者</p>	<p>寒河江西村山で活動している青年団体</p>	

様式 1

様式 1

様式 1

様式 1

<p>行動 (ACTION TAKEN) 400文字程度</p>	<p>調査：私たちの郷土寒河江西村山では、近年地方都市から都市部への人口流出に歯止めがきかず、人口減少や超高齢化社会が急速に進んでおります。その反面、覚悟を決めてこの地域で活躍している青年世代の方々も数多くおられます。</p> <p>どうしたら若者の都市部への人口流出を防げるか、また地方都市に戻ってきてもらえるかを考える前に、私たち青年世代が手と手を取り合い、新たな時代の地域活性化に向け、協働していくことが大きな一歩に繋がると考え本事業の開催に至りました。</p> <p>立案：まずは互いに知り合い、理解し合うことが始まりと捉え、各団体の事業紹介や参加者が楽しんで交流が出来る内容を考えております。</p> <p>会議：2019年6月より開始</p> <p>実施活動：各団体の事業紹介、グループディスカッションによるプレゼン大会</p>
<p>結果 (RESULT)</p>	<p>アンケート結果により98%の方が各団体の運動を理解することが出来、他の団体と手を取り合い共に力を合わせていく必要があると感じました。</p> <p>アンケート結果により96%の方が青年会議所の運動について理解することが出来、上青年会議所の運動に対して共鳴を頂き、新しい時代を共に歩んで行くための礎を築くことが出来たと考えます。</p>
<p>地域社会への影響 400文字程度</p>	<p>新聞でも取り上げられ地域の目も期待に満ちたお声かけをいただくようになった。</p> <p>より良い活動、運動へ向けて動いている。</p>
<p>LOMへの影響 400文字程度</p>	<p>(この事業がLOMに与えた影響を記入)</p> <p>他団体の運動を理解するとともに、今後のJC運動を効果的にするための組織の向上に繋げることが出来ました。</p> <p>協働の力を育むことが出来ました。</p>

<p>事業の長期的な影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>(この事業が期待される長期的な影響を記入)</p> <p>継続中</p>
<p>考察や推奨</p> <p>400文字程度</p>	<p>(検証を踏まえた次の行動を記入)</p> <p>まだまだ関係を深めていくべき。昔から各々派閥争いのような関係だったが、少しずつ変わってきている。</p>
<p>改善点</p>	<p>(改善点があれば記入)</p>
<p>JCI活動計画の推進</p> <p>JCI VISION活動計画の推進</p> <p>JCI MISSION活動計画の推進</p>	<p>(事業を通じて、行ったJCIに関する推進活動を記入)</p>
<p>添付資料</p> <p>PDF資料2MB、5ページ以内</p>	<p>(事業風景写真、新聞記事、参加者や協力者から寄せられた感想文 など)</p>

(AWARDS TOHOKU 2020 申請概要)

成長啓発委員会（会議） 委員長 安達史倫

<キャッチコピー等>

<事業名>寒河江西村山青年フォーラム2019～今こそ心をひとつに新たな時代の愛する郷土のために～

公益社団法人寒河江青年会議所は2019年11月10日（日曜日）に「寒河江西村山青年フォーラム2019～今こそ心をひとつに新たな時代の愛する郷土のために～」を<ホテルシンフォニーアネックス>にて行いました。詳細の内容につきましては、下記内容をご覧ください。

この<寒河江西村山青年フォーラム2019～今こそ心をひとつに新たな時代の愛する郷土のために～>は<青年会議所の運動に対して共鳴を頂き、新しい時代を共に歩んで行くための礎を築くこと>を目的として開催されました。<各団体の運動を理解することが出来、他の団体と手を取り合い共に力を合わせていく必要があると感じました。青年会議所の運動について理解することが出来、上青年会議所の運動に対して共鳴を頂き、新しい時代を共に歩んで行くための礎を築くことが出来た。>という結果、目的を達成する事ができました。

寒河江西村山青年フォーラム2019～今こそ心をひとつに新たな時代の愛する郷土のために～	写真1
2019年11月10日（日曜日） 15:00～17:30 （事業内容） まずは互いに知り合い、理解し合うことが始まりと捉え、各団体の事業紹介や参加者が楽しんで交流が出来る内容。 各団体の事業紹介、グループディスカッションによるプレゼン大会	写真2

写真 3





